



しみんの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- 職場体験……………2ページ
- ラストロケット・今月の花……………3ページ
- 地域の話(田原東部校区)……………4ページ
- 市民活動を応援するページ……………5ページ

広報サポーターだより

中学生職場体験



広報サポーター
大久保ゆり

大使発!

市内の中学2年生が参加している職場体験。今回は、赤羽根中学校と田原中学校の職場体験取材してきました。

職

場体験とは、「あいち出会いと体験の道場」の一環として、市内の中学2年生が、商店や事業所などで実習をするものです。美容室や病院、公共施設などさまざまな職場を、自分の将来の夢を踏まえて選択し、体験することができます。

赤羽根中学校の鋤柄光輝君は、自動車販売店にてタイヤ整備の練習をしていました。車の点検をするところが見たくて



●車の整備をする鋤柄君

自動車販売店を希望しました。「ブレーキやワイパーの点検をするところを見せてもらいたい、日々の点検は大切だなどと思いました。僕は話すのが苦手だけど、分からないことは、自分から聞かなければいけないということを感じていました」と熱心に作業を続けていました。

田原中学校

の村上ちひろ

さんは牛舎に

て獣医の仕事

の一つである

牛の健康観察

をしています

た。



●牛の健康観察をする村上さん

「実習をして獣医になりたいという思いがさらに強くなりました。牛の手術に立ち会い、開腹したところに手を入れた時の感触は忘れられません」と白衣姿で熱く語ってくれました。

保育園でおやつ準備をしていた田原中学校の宮下流祈君は、「保育士の仕事は意外と重労働でした。園児たちに伝えたり注意したりするのは大変なことです」と話しながらも、ずっと園児たちに囲まれてうれしそうでした。

飲食店を希望して、うどん店に来

た赤羽根中学校の

鈴木星奈さんと鈴

木英起君は、ご飯

を同じ重さによそったり、食器を協力

して洗ったりしました。

星奈さんは「ご飯を同じ重さでよそうのは、思っていたよりも難しかった



●園児のお茶を用意する宮下君



●園児と遊ぶ宮下君

です」と感想を教えてくださいました。英起君は「人と関わるのが得意ではないので自分からコミュニケーションをとろうと思います」と決意を語っていました。



●お皿を洗う鈴木さんと鈴木君

田原中学校の八木先生は、「体験を通して今の自分を知り、人とコミュニケーションをとる力を養ってほしい。そして大人になった時に、自分でその時々の状況を判断できる人になってほしい」と生徒に期待を寄せていました。今回、緊張して疲れたという声も聞き、働くことの大変さをそれぞれ感じたことでしょう。その大変さの中から働く喜びを少しでも感じることができたら、将来自分がどんな仕事につきたいか考えるきっかけになると思います。

たくさんの方が膨らみ、若い芽吹きが将来、花咲くことを願っています。